

# 食品に含まれる新規化学物質の リスク評価とコミュニケーションのあり方

科学技術の進歩により、今まで知られていなかった化学物質が食品に含まれていることが分かるようになってきました。新たなハザード(コンタミ)に対してどう対応し、それをどのような方法で社会に伝えていくべきか。リスクコミュニケーションの先進国であるEU諸国での取り組みについて、第一線の現場の専門家からお話をいただきます。その上で日本における今後の対応を議論いたします。

日時 **2010年9月8日(水)**  
**10:00**開演(9:30開場)

場所 **東京大学  
弥生講堂・一条ホール**

事前申込み制  
先着順

入場無料

同時通訳付

主催 東京大学大学院農学生命科学研究科  
食の安全研究センター

後援 消費者庁/食品産業センター  
/ILSI Japan/ILSI Europe

企画協力 リテラジャパン

特別講演 ① 「EUにおけるリスク評価とコミュニケーション ~食品に含まれる新規化学物質を事例に~」  
Irene E. Van Geest-Jacobs (イレーネ E ファン・ヘーステ・ヤコブ)

特別講演 ② 「ドイツでの食品中新規化学物質への対応」  
Angelika Preiß-Weigert (アングリカ・プライス・ヴァイゲルト)

パネル  
ディスカッション 「リスク評価とコミュニケーションの課題と今後の対応」

## 特別講演者

Irene E. Van Geest-Jacobs  
(イレーネ E ファン・ヘーステ・ヤコブ)  
元欧州食品安全機関コミュニケーション副部長

オランダ保険福祉運動省やオランダ食品・消費者・製品安全機関に勤務し、主に食品安全に関するリスクコミュニケーションに尽力。欧州食品安全機関でリスクコミュニケーション発展のため、特に科学的知見と現実的な実行性についてプロジェクトを推進。現在はトゥウェンテ大学勤務。

Angelika Preiß-Weigert  
(アングリカ・プライス・ヴァイゲルト)  
ドイツリスク評価研究所コンタミナント部長

ドイツリスク評価機関であるBfRにて新規コンタミナントの検出と分析を担当。

## パネリスト

山崎 洋  
(元IARC国際がん研究機関研究部長、関西学院大学名誉教授)

日和佐 信子(雪印メグミルク株式会社社外取締役)

森田 満樹  
(NACS 社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会)

小島 正美(毎日新聞東京本社生活家庭部編集委員)

安川 拓次(ILSI Japan理事、花王株式会社執行役員)

<モデレーター> 西澤 真理子(リテラジャパン代表)

お問い合わせ・お申し込み(リスクコミュニケーションワークショップ専用) FAX: 03-3524-3135 e-mail: ws2010@simul.co.jp

ご参加希望の方は、問い合わせ事務局EメールもしくはFAXに、1.お名前 2.お名前(フリガナ) 3.ご所属 4.FAX番号(任意) 5.メールアドレスをご記入の上、ご連絡ください。後日、参加証をメールもしくはFAXにてお送りします。

# 参加登録書

リスクコミュニケーションワークショップ事務局 行

FAX : 03-3524-3135

※定員になり次第、締切とさせていただきます。

下記に必要事項をご記入の上、事務局FAXまでお送りください。  
後日、「参加証」をメールもしくはFAXにてお送りしますので、当日「参加証」を会場受付までお持ちください。

|            |   |
|------------|---|
| お名前：       |   |
| お名前(カナ)：   |   |
| ご所属(ご勤務先)： |   |
| 都道府県：      |   |
| 電話番号：      | - -   |
| FAX番号：     | - - 「参加証」のFAX送信を希望する <input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない |
| E-mail：    |   |

<個人情報の取り扱いにつきまして>

ご記入いただきました個人情報は、本講演会の運営にかかる連絡・調整に利用させていただきます。

登録事務委託先である、株式会社サイマル・インターナショナルの個人情報保護方針についてはこちらをご覧ください。 <http://www.simul.co.jp/privacy-policy.html>

## プログラム(同時通訳あり)

|               |  |
|---------------|--|
| 9:30          | 開場   |
| 10:00 - 10:10 | 開会挨拶 ~ 関崎 勉 (東京大学大学院農学生命科学研究科 食の安全研究センター長)   |
| 10:10 - 10:40 | 特別講演1 「EUにおけるリスク評価とコミュニケーション ~食品に含まれる新規化学物質を事例に~」<br>~ Irene E. Van Geest-Jacobs イレーネ E ファン・ヘーステヤコブ (元欧州食品安全機関コミュニケーション副部長)  |
| 10:40 - 11:25 | 特別講演2 「ドイツでの食品中新規化学物質への対応」<br>~ Angelika Preiß-Weigert アンゲリカ・ブライス-ヴァイゲルト (ドイツリスク評価研究所コンタミナント部長)  |
| 11:25 - 11:40 | 休憩   |
| 11:40 - 13:00 | パネルディスカッション 「リスク評価とコミュニケーションの課題と今後の対応」 <ul style="list-style-type: none"><li>● 山崎 洋 (元IARC国際がん研究機関研究部長、関西学院大学名誉教授)</li><li>● 日和佐 信子 (雪印メグミルク株式会社社外取締役)</li><li>● 森田 満樹 (NACS 社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会)</li><li>● 小島 正美 (毎日新聞東京本社生活家庭部編集委員)</li><li>● 安川 拓次 (ILSI Japan理事、花王株式会社執行役員)</li></ul> <モデレーター> 西澤 真理子 (リテラジャパン代表) |
| 13:00         | 閉会   |

## 交通のご案内(最寄り駅・所要時間)

### 東京大学 弥生講堂・一条ホール

東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内

#### <東京メトロ>

- 東大前駅(南北線) 徒歩約1分
- 根津駅(千代田線) 徒歩約8分

#### <都バス>

- 東大(農学部前バス停) 下車 徒歩約1分  
御茶ノ水駅(JR中央線、総武線)より  
「茶51」駒込駅南口行き  
または「東43」荒川土手操車場前行き

※会場周辺に駐車場が少ないため、お車・自転車などでのご来場はご遠慮ください。

